

## 目次 Contents

はじめに .....	iii
謝辞 .....	iv
<b>第 1 章</b>	
<b>あなたの会社のICカードは活用されていますか？</b>	<b>1</b>
1-1 ICカードが正しく使われていない原因 .....	2
1-2 ICカードがサイバー攻撃への対策となる理由 .....	4
1-3 ICカードの「これまで」と「これから」 .....	7
1-4 ICカードを巡る誤解——データの入れ物としてのICカードの誤解 .....	9
ICカードに「IDとパスワード」がたくさん入っているという誤解 .....	10
1-5 なぜICカードは発明されたのか？ .....	13
クレジットのICカード化 .....	14
定期券のICカード化 .....	17
1-6 あなたの知らないICカードの機能 .....	21
CPUがついているということ .....	25
ICカード側も端末を認証する相互認証 .....	28
1-7 なぜVISAやMasterのクレジット決済カードがフェリカではないのか？ .....	30
1-8 第1章のまとめ .....	32
<b>第 2 章</b>	
<b>ICカードの活用とIT成熟度の関係</b>	<b>35</b>
2-1 ICカード導入のハードルが高いのはなぜか .....	36
人の課題 .....	36
プロセスの課題 .....	39
製品（システムや技術）の課題 .....	41

認証の意味の誤解	45
2-2 担当技術領域のかべ	47
2-3 成熟度の高いIT環境とは	50
2-4 IT成熟度と情報セキュリティの成熟度の相関	54
2-5 情報セキュリティの成熟度の落とし穴	56
2-6 第2章のまとめ	60

### 第3章 泥縄の情報セキュリティの現実 63

3-1 外部任せのセキュリティ計画になっていませんか？	64
日本とアメリカの発想の違い	64
セキュリティインシデントが発生した場合の課題	65
既存の枠組みを超える取り組み	67
3-2 決定的な対策がとられないのはなぜか？	68
3-3 事故が起きてからセキュリティ対策強化の繰り返し	72
3-4 情報セキュリティを気にする業種に変化はあるのでしょうか？	76
3-5 PDCAなのか？ CAPDなのか？ (PDCAのサイクルの本当のところ)	80
スローガンだけでは失敗する理由	82
3-6 組織構造が妨げるセキュリティの課題とは？ —— 全体最適と部分最適の影響	84
知識分離とナレッジのシナジー効果	85
3-7 第3章のまとめ	89

### 第4章 ゼロ戦から学ぶ 情報セキュリティのあるべき姿 91

4-1 なぜゼロ戦が負けたのか？	92
------------------	----

4-2	良い製品、高い性能だけでよいのか？	93
4-3	ゼロ戦が負けた理由とは何か？	98
	運用してはじめてわかる課題	98
	耳に心地よいプレゼンテーションに飛びついていませんか？	99
4-4	よくあるセキュリティ製品の導入パターン	102
	検討前から導入する製品を決めている	104
4-5	第4章のまとめ——本当に効果的な情報セキュリティとは何か？	107

## 第5章 ICカードがもたらす7つのメリット 109

5-1	メリットその1「一元管理が徹底できる」	110
	ICカードには「何を格納するのか？」がスタート	110
	ユーザーアカウントの一元管理の本質的な意義	114
	意外な波及効果	115
5-2	メリットその2「本人確認が強化される！」	117
	2要素認証のセキュリティ上の意味	117
	セキュリティ原則とICカードログオン	118
5-3	メリットその3 「入口対策・出口対策ではない領域の対策が強化できる」	120
	インターネットの「入りと出」以外の対策	120
	入りと出にも貢献	122
5-4	メリットその4「標準技術を使うメリット」	124
	ICカードのデジタル証明書のもうひとつの使い方	124
	ケルベロス認証結果を利用	125
5-5	メリットその5「例外を許さない仕組み作り」	126
	ICカードログオンを必須にする方法	126
	イベントログの特徴	127

5-6	メリットその6「シングルサインオンのリスクへ備えること」	131
5-7	メリットその7「クラウドへの応用がしやすい」	133
5-8	第5章のまとめ	136

## 第6章 ICカードの賢い導入方法とは 139

6-1	自分の組織で導入するには	140
6-2	社内調整面	141
	「それ導入して儲かるの？」にどう答えるか	141
	お金の相対性①「ボールペンを提案するか／スーツを提案するか」	142
	お金の相対性②「寄付の傾向」	144
	メリハリのある対策であることを説明する	145
6-3	ユーザー目線と幹部目線で考慮すること	147
	組織の役割別に気にしているキーワードをそろえる	147
6-4	プロジェクトの課題への取組	149
	構想・計画フェーズ	149
	要件定義フェーズ	151
	設計・構築フェーズ	152
	展開・運用フェーズ	154
6-5	第6章のまとめ	157

## 第7章 ICカードが守るあなたの会社 159

7-1	間違いだらけのセキュリティ対策	160
	IT環境が内包する課題	160
	セキュリティが内包する課題	161
7-2	Inter-Security ? — 専門領域のノリシロ (空白域)	165
7-3	ホワイトリスト型対策を勧めする理由	168

7-4	しなやかな情報セキュリティの計画	171
7-5	新しいリスクへの備え 「ITのコンシュマライゼーションとセキュリティ」	173
7-6	まとめ「小さなカードで守れる、大きな信頼」	177
	索引	180